

おらDoの協Do!

～人と人が集まり、出会いとつながりが
広がる中で生まれる「おもっせえ」おうち～

協働による地域・まちづくりを実践し、
人と人との出会いやつながりを生み出
している「おもっせえ」人や活動を紹
介します。みんなやっべし協働!

町内が薄紅色に染まる ボランティアグループウィル

三陸沿岸の桜は、4月に見ごろを迎えます。大槌町にも、学校をはじめ各
地域に桜の名所が多く存在し、春の訪れとともに各所で美しい桜の姿が見ら
れました。そんな町内の桜を整備している団体を皆さんはご存じですか。

平成12年11月に結成された「ボランティアグループウィル」は、26年目
を迎えます。前教育委員を務めた故前川紀博（まかわのりひろ）さんの「町内の学校にある樹
齢30年、40年の立派な桜がテングス病にかかっている。なんとかしなくて
は…」との意思を受け継ぎ、桜を病気から守るため、毎年、剪定や草刈り
を通じた環境整備に取り組んでいます。

今年も活動を開始

ウィルの活動は1月から始まりま
す。令和7年度も地域の有志で集ま
ったメンバーが剪定道具を手に集合
しました。1本1本枝を確認し、テ

ングス病に侵された枝を見定めなが
ら切り落としていきます。高い枝に
は、高所作業車が活躍。総勢20人を
超えるメンバーが協力し、剪定して
いきます。

3月上旬までに、町内5力所の整



備を終え、処理した枝は100本を
超えました。

メンバーの芳賀博典（はがひろのり）さんは「地域
の皆さまがお花見をされている様子
を見ると、心温まる思いがします。
最近では若い世代の参加も増えてい
るので、今後も継続していきたい」と
語りました。

テングス病とは
枝の先がほうき状になり、花が咲かな
くなる病気。特に老朽化した桜にはよ
く見られます。



コミュニティ 掲示板

自治会や地域団体
町民の皆さんへの
お知らせを掲載します

問 協働地域づくり推進課
TEL 0193-42-8718

「大槌町ふるさとづくり補助金」の申請を受け付けています

自治会・町内会や自主防災組織、コミュニティ活動団体やNPO団体が創意工夫し
て実施する地域づくりのための事業に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。
※申請金額より補助金交付額が下がる場合があります

事業期間 令和9年3月末までに実施する事業
補助率 補助対象経費の10分の9（ただし、上限額10万円まで）
申請期限 6月19日（金）

審査により採択を決定します。詳しくは町ホームページをご確認ください。

